



### 「団委員長メッセージ」 高根博信

#### ボーイスカウトスピリット(精神)って何?

この前電車の中で読んだ雑誌の中にボーイスカウト精神ってこれだ!と感じた記事がありましたのでご紹介しておきます。



小学校6年生の男の子が電車でおばあさんに席を譲ったお話し、おばあさんは「ありがとうございます!」と言って席に座り、降りる時もわざわざ少年のところに来て「ありがとうございます。足が痛かったのととても助かりました。」と何度も頭を下げて降りていった。少年は席を譲っただけなのにと照れくさく、少し恥ずかしく感じたが、いつもは電車の中でスマホばかりを見て周りの事には無頓着だった少年がその事があってから電車の中でお年寄りや体の不住な人がいないかとキョロキョロと・・・するようになった。ひんばんに席を譲る様になって、時にお礼を言われる。時にはムッとされることあり、時には当たりまえな顔をする人もいる。でもそれでいいと。

ボーイスカウト精神とは、電車の中で席を譲るようなものだとは私に思いました。

捉え方は人それぞれです。皆さんにとってボーイスカウト精神とはなんでしょうか?

私も少年を見習いおばあさんに席を譲りました。「ありがとう!」と言われると思いきや、次の駅で降りますので結構です!と、振り返って席に戻ろうとおもったらすでに他の方が座っていました。あははは・・・

うまくいかない事はありますが、きっと明日は晴れる・・・といいなあ～

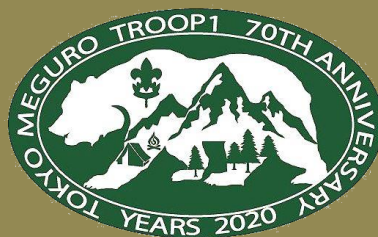
## 異例の年2020年 が終わろうとしています

2020年は新型コロナにより様々な行事が出来なくなったばかりか、普通の集会も思うように出来ない異常な年となりました。

キャンプ・団ポリリー・ハロウィン・クリスマス等の恒例行事もすべて中止となったり、せっかく目黒7団と一緒に活動を進める準備が出来て来たところで実施に移せなかったり・・・

団としては創立70周年に当たり、本来みんなと盛大にお祝いをするところですが予定通り開けず、入団上進式も延期となっていました。

各隊の活動は夏ごろから対策をしながら徐々に再開し、年の終りにあたり、対策を十分取り規模も大幅に縮小しつつ70周年のお祝いを実施いたします。



## 山手地区ラリー2020

新しい時代を乗り越えろ!



今年リモートラリー  
QRコードで課題を探せ!



11月3日に山手地区の地区ラリーが行われました。コロナ禍での開催ということで例年とは異なる形での開催となりました。団ごとに編成したビーバースカウトから保護者までの混成チームそれぞれでルートを決めてチェックポイントをまわり、課題に答えてポイントを稼ぐ形式でした。

1団は2チームに分かれて参加しました。前半は同じルートでしたが、後半は作戦の違いから異なるルートになりました。

私のいたチームはエリアを広く移動し中目黒駅を超えて西郷山公園まで足を延ばす選択をしました。西郷山公園に行ったチームは全体で2チームしかなくチェックポイントに到達した分でポイントが加算されたようです。チェックポイントでの課題はビーバースカウト用、カブスカウト用、ボーイスカウト用に分かれていてビーバーはなぞなぞ、カブはチェックポイント内の観察、ボーイはスカウト技能に関する課題が出ていました。意外となぞなぞに苦戦し、全員で考えましたがスカウトの発想力にたびたび驚かされました。技能を使う課題には苦戦するかなと思っていたのですが難なくこなしているように見えたので日ごろの成果が出せたということではないのでしょうか。課題はQRコードで読み取る方式でコードを探すのも一つの楽しみになっていたようです。

ちなみに最後のチェックポイントにあった井戸のポンプにスカウトは興味津々でこの日1番の盛り上がりだったように思います。笑

終了のアナウンスで一気に疲れが出たのか途端に空腹を感じ始めるスカウトもいました。スマートフォンに表示される歩数も1万歩を超えていたのでスカウトが疲れるのも無理なかったですね。

みんなで頑張ったかいもあって結果はだんかつの1位でした!!

来年以降どんな形での開催になるかはわかりませんがまた1位を目指して頑張りましょう!



# ボーイ隊・パイオニアリング

11月29日、今回の隊集会では前回模型を作って練習した信号塔の実物を、模型を元に丸太を使って作成しました。

例年は夏季野営のプログラムの一環として作成を行っていましたが今年は野営もできず、スカウトたちにとっては初めての信号塔建造となりました。

前回模型を作ってイメージをつかんでいたためか各箇所手際良く結んで立派な信号塔を立ち上げました！



# カブ隊・野外料理

11月15日の隊集会では、野外料理を行いました。しかしながら、COVID-19 感染防止対策の観点から、「同じ釜の飯を食う」ことが大きなリスクとなるため、いつもどおりの形式での調理や食事は難しい状況下にあります。そこで今回は、「サバイバル炊事体験」というテーマとして、1人1人個別に食事を準備する形とすることにしました。

食事の準備を始める前に、カブ隊恒例の食材争奪ゲーム大会を行いました。今回は何を争奪するのでしょうか…？ここでは、栄養素について学んだり、ロープ結びの復習を行ったりしました。

さて、いよいよ食事準備開始ということで、まずは火おこしにチャレンジ。今回は、「密」を避ける観点もあり、3人1組で火おこしを行いました。薪の準備など、うまく手分けすることで思いのほかスムーズに火をつけることができました。さて、ここからは、1人1人で自分の分のお米を炊きます。研いだお米を食品保存袋に入れ、しばらく湯煎することでご飯が用意できてしまいます。これなら炊具が無くても衛生的に食事ができるので、今回にびったりですね！

ご飯が炊けるところで、続いてはおかずの準備なのですが、いつものようにみんなでカレーを作る、といったことができません。なので、いつでも手軽に食べられる強い味方、レトルトカレーの登場です。身近な存在のレトルトカレーは、ありとあらゆる種類がありますので、今回は様々な種類のカレーを用意し、先ほどの食材争奪ゲームで獲得したポイントが高かったスカウトから食べたいカレーを選んでいくことにしました。三者三様のカレーをゲットしたところで、それぞれのカレーライスを食べ、いつもとはひと味違う体験となりました。

また、集会前に「月の輪集会」を行い、ボーイ隊への上進を控えたくまスカウトが隊長とともに月の輪の課題に取り組み、一通りの項目を無事クリアしました。



## 各隊活動報告 & 活動予定

	20年11月の活動	20年12月の予定
BV		
CS	3日 地区ラリー	13日 隊集会 (PWDカー作成)
	15日 隊集会 (野外料理)	20日 団70周年・入団上進式
BS	3日 地区ラリー	13日 隊集会 (野外料理)
	29日 隊集会 (P' 仁アツ)	20日 団70周年・入団上進式
RS	各隊奉仕	各隊奉仕

